

船橋市歯科診療所
令和6年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況.....	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）.....	3
2.	さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）.....	3
II	利用状況.....	4
1.	かざぐるま歯科診療所.....	4
2.	さざんか歯科診療所.....	8
III	収支状況.....	10
1.	かざぐるま歯科診療所.....	10
2.	さざんか歯科診療所.....	11
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	12
目標 1	口腔ケアの充実.....	12
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	14
目標 3	固定診療の患者満足度.....	16
目標 4	訪問診療の患者満足度.....	21
2.	財務内容の改善に関する事項.....	24
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率	24
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率.....	25
3.	その他管理に関する重要事項.....	26
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	26

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置			
月	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
木	歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 ～ 3 名		受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名	歯科医師 1 名	歯科衛生士 4 名	受付事務 1 名
日	歯科医師 1 ～ 3 名		歯科衛生士 1 ～ 3 名	受付事務 1 ～ 3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医師、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置		
月	常勤歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 名	受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 名	受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 1 名	小児歯科管理指導医 歯科衛生士 5 名	常勤歯科医師 1 名 受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名	歯科衛生士 2 名	受付事務 1 名
第 2 ・ 4 土	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 名	小児歯科管理指導医 受付事務 1 名	常勤歯科医師 1 名
第 1 ・ 3 ・ 5 土	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 名	常勤歯科医師 1 名 受付事務 1 名	歯科医師 1 名
第 2 ・ 4 ・ 5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 名	歯科医師 2 名 受付事務 1 名	
第 1 ・ 3 日	歯科麻酔管理指導医 歯科衛生士 4 ～ 5 名	摂食管理指導医 受付事務 1 名	歯科医師 3 ～ 4 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の調整を行った。

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	2 5 3	4 3	9 8 8
要介護高齢者	1 9 4	7 6	1, 6 2 5
休日急患診療	2 7 9	2 7 9	2 8 4
計	7 2 6	3 9 8	2, 8 9 7

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 7 2 日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4 月	5	4	9
5 月	1 9	6	2 5
6 月	8	2	1 0
7 月	2	5	7
8 月	1 0	7	1 7
9 月	5	7	1 2
1 0 月	2	4	6
1 1 月	1 0	3	1 3
1 2 月	4 1	4 6	8 7
1 月	4 6	2 9	7 5
2 月	6	6	1 2
3 月	7	4	1 1
計	1 6 1	1 2 3	2 8 4
1 日平均患者	2. 2	1. 7	3. 9

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	25
10～19歳	15
20～29歳	16
30～39歳	31
40～49歳	29
50～59歳	67
60～64歳	27
65～69歳	13
70～79歳	35
80～89歳	19
90歳以上	2
計	279

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	248
鎌ヶ谷市	17
白井市	3
成田市	2
習志野市	2
その他	4
県外	8
合計	284

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	286 日	摂食嚥下機能訓練	62 日
	要介護高齢者(固定)	286 日	摂食嚥下機能訓練	3 日
	要介護高齢者(訪問)	238 日	摂食嚥下機能訓練	56 日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4 月	51 (12)	16 (7)	18 (0)	12 (0)	30 (2)	67 (15)	194 (36)
5 月	41 (11)	28 (6)	8 (0)	14 (0)	27 (3)	65 (13)	183 (33)
6 月	54 (10)	15 (5)	12 (0)	16 (0)	30 (1)	65 (8)	192 (24)
7 月	51 (10)	19 (9)	10 (1)	8 (3)	38 (2)	80 (7)	206 (32)
8 月	41 (5)	13 (8)	17 (0)	7 (0)	28 (1)	63 (16)	169 (30)
9 月	41 (14)	20 (5)	12 (0)	12 (0)	29 (2)	60 (4)	174 (25)
10 月	48 (7)	19 (12)	8 (0)	12 (0)	38 (2)	71 (17)	196 (38)
11 月	45 (14)	15 (11)	5 (0)	11 (0)	40 (3)	72 (14)	188 (42)
12 月	45 (6)	19 (8)	8 (0)	13 (0)	32 (3)	60 (12)	177 (29)
1 月	39 (14)	6 (9)	7 (0)	14 (0)	34 (3)	66 (6)	166 (32)
2 月	41 (16)	23 (7)	10 (0)	19 (0)	27 (5)	67 (12)	187 (40)
3 月	46 (15)	16 (15)	6 (0)	15 (0)	29 (2)	56 (20)	168 (52)
合計	543 (134)	209 (102)	121 (1)	153 (3)	382 (29)	792 (144)	2,200 (413)
	752 (236)		274 (4)		1,174 (173)		
1 日平均 患者	2.6 (3.8)		1 (1.3)		4.9 (3.1)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	訪問診療	計
10歳未満	33	0	0	33
10～19歳	5	0	0	5
20～29歳	1	0	0	1
30～39歳	2	0	0	2
40～49歳	0	0	0	0
50～59歳	1	0	0	1
60～64歳	1	0	0	1
65～69歳	0	0	2	2
70～79歳	0	0	11	11
80～89歳	0	2	39	41
90歳以上	0	0	22	22
計	43	2	74	119

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

単位：(人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	4 3 1	7 1	1, 7 2 1
要介護高齢者	1 4 8	8 6	8 4 8
計	5 7 9	1 5 7	2, 5 6 9

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者	2 8 4 日	摂食嚥下機能訓練	2 2 日
要介護高齢者(固定)	2 8 4 日	摂食嚥下機能訓練	1 2 日
要介護高齢者(訪問)	2 8 4 日	摂食嚥下機能訓練	9 日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4 月	102 (9)	25 (3)	9 (2)	22 (0)	15 (0)	20 (1)	193 (15)
5 月	69 (2)	36 (1)	7 (2)	22 (1)	19 (0)	24 (0)	177 (6)
6 月	97 (6)	41 (6)	10 (1)	21 (2)	23 (1)	15 (0)	207 (16)
7 月	96 (5)	37 (3)	15 (1)	23 (0)	38 (1)	16 (0)	225 (10)
8 月	106 (6)	35 (5)	12 (4)	16 (1)	25 (0)	8 (1)	202 (17)
9 月	94 (6)	41 (7)	8 (3)	15 (1)	28 (0)	16 (1)	202 (18)
1 0 月	103 (4)	40 (4)	10 (2)	16 (1)	28 (0)	23 (0)	220 (11)
1 1 月	103 (0)	38 (2)	18 (3)	15 (2)	16 (0)	20 (1)	210 (8)
1 2 月	98 (6)	36 (2)	10 (1)	20 (2)	15 (0)	18 (1)	197 (12)
1 月	96 (3)	32 (7)	12 (3)	10 (1)	13 (0)	19 (0)	182 (14)
2 月	95 (6)	44 (6)	8 (4)	8 (0)	16 (0)	20 (1)	191 (17)
3 月	109 (9)	36 (4)	11 (0)	12 (3)	20 (0)	14 (1)	202 (17)
合計	1,168 (62)	441 (50)	130 (26)	200 (14)	256 (2)	213 (7)	2,408 (161)
	1,609 (112)		330 (40)		469 (9)		
1 日平均 患者	5.7 (5.1)		1.2 (3.3)		1.7 (1)		－ －

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	17	0	17
10～19歳	9	0	9
20～29歳	10	0	10
30～39歳	13	0	13
40～49歳	7	0	7
50～59歳	9	0	9
60～64歳	6	0	6
65～69歳	0	4	4
70～79歳	0	30	30
80～89歳	0	44	44
90歳以上	0	8	8
計	71	86	157

Ⅲ 収支状況

1. かざぐるま歯科診療所

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和6年度予算額	決算額	差 額
診療事業収入	27,801,000	31,041,630	-3,240,630
利息	100	7,869	-7,769
雑収入	0	512,840	-512,840
指定管理料	38,676,000	28,542,610	10,133,390
収 入 計	66,477,100	60,104,949	6,372,151

【支出の部】	令和6年度予算額	決算額	差 額
給与手当	20,102,684	20,218,595	-115,911
臨時雇賃金	27,580,360	21,972,115	5,608,245
法定福利費	3,101,577	3,056,228	45,349
退職金給付費用	120,000	240,000	-120,000
福利厚生費	45,000	12,832	32,168
交通費	1,683,908	1,031,373	652,535
消耗品	187,000	192,393	-5,393
燃料費	168,000	144,768	23,232
光熱水費	180,317	318,314	-137,997
修繕費	350,000	122,529	227,471
医薬材料費	1,920,000	1,455,741	464,259
通信運搬費	286,000	202,511	83,489
手数料	586,000	987,989	-401,989
保険料	90,690	87,420	3,270
委託料	2,808,700	2,768,205	40,495
使用料	200,000	118,800	81,200
委託費	4,486,364	4,714,436	-228,072
消費税	2,580,500	2,460,700	119,800
支 出 計	66,477,100	60,104,949	6,372,151

2. さざんか歯科診療所

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和6年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	22,881,000	28,290,852	-5,409,852
利息	100	9,214	-9,114
雑収入	0	212,000	-212,000
指定管理料	59,807,000	50,567,462	9,239,538
収入計	82,688,100	79,079,528	3,608,572

【支出の部】	令和6年度予算額	決算額	差額
給与手当	21,477,222	18,475,579	3,001,643
臨時雇賃金	33,105,927	34,844,208	-1,738,281
法定福利費	2,909,817	2,327,640	582,177
退職金給付費用	300,000	180,000	120,000
福利厚生費	60,000	13,650	46,350
交通費	2,689,512	2,387,340	302,172
消耗品	423,000	576,259	-153,259
燃料費	98,000	38,091	59,909
光熱水費	1,383,165	1,370,339	12,826
食糧費	10,000	2,982	7,018
修繕費	800,000	163,097	636,903
医薬材料費	3,269,420	3,729,922	-460,502
通信運搬費	355,200	213,431	141,769
手数料	984,600	1,321,892	-337,292
保険料	91,000	83,990	7,010
委託料	6,377,862	5,235,508	1,142,354
使用料	510,168	323,136	187,032
委託費	4,146,364	4,526,364	-380,000
消費税	3,696,843	3,266,100	430,743
支出計	82,688,100	79,079,528	3,608,572

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和6年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合70%以上

令和6年度実績：92.0%

●目標達成に対する令和6年度の活動状況について

＜評価対象者 174名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	163名		150名		13名
4点以上	11名		10名	1名	
計	174名		「可」と評価された患者数 計160名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数174名中160名（92.0%）

（参考）

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

対象者122名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった112名については、3か月後評価時には105名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった10名については、3か月後評価時には9名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

＜評価対象者 122名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	1 1 2名		1 0 5名		7名
4点以上	1 0名		9名	1名	
計	1 2 2名		「可」と評価された患者数 計 1 1 4名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数122名中114名（93.4%）

(2) さざんか歯科診療所

対象者 52 名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が 3 点以下であった 51 名については、3 か月後評価時には 45 名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。悪化が 6 名あった。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が 4 点以上であった 1 名については、3 か月後評価時に症状の改善が見られた。

＜評価対象者 52 名＞

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	51名		45名		6名
4点以上	1名		1名	0名	
計	52名		「可」と評価された患者数 計46名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 52 名中 46 名 (88.5%)

●令和 6 年度の実績及び今後の改善点について

- ・令和 2 年度からの推移をみると、いずれの診療所も 90% 前後となり、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	実績率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
R 2	89.7%	91.1%	88.2%
R 3	93.4%	96.0%	91.0%
R 4	93.2%	98.0%	89.6%
R 5	91.2%	92.4%	86.2%
R 6	92.0%	93.4%	88.5%

- ・さざんか歯科診療所の方が、麻酔科医が全身管理を行い比較的重度の要介護高齢者や障害児者を診療しているため、若干低い達成率となっている。
- ・要介護高齢者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、以下の取り組みを実施している。

- ：診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きによる練習を行う。
- ：模型を使った説明や、障害児には絵コンテを用いるなど、患者に合わせて分かりやすく説明できる工夫をしている。
- ：自身での口腔清掃が難しい方には、介助者（支援者）に対して歯・歯肉・舌など口腔内の清掃方法を実践的に説明し、理解促進を図った。これらの取り組みは一定の効果があつたといえる。

- ・悪化の原因として、以下の要因が考えられた
 - ：障害児者の場合、本人の協力性の低下や施設入所などの環境変化による介助者への影響。
 - ：高齢者の場合、病状の悪化、運動機能の低下、認知機能障害など。
- ・口腔ケアをさらに向上のため、以下を徹底していく
 - ：本人及び介助者（支援者）に対し、口腔ケアの重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底する。
 - ：患者毎に合わせた定期的な口腔ケアを実施し、繰り返し指導を行っている。清掃状態の改善による効果を歯茎の状態など実際にみてもらい、患者または、介助者のモチベーションの向上をはかる。
- ・悪化がみられた患者に対しては、生活環境の変化や全身状況の変化などの問診を行い、原因を考察するとともに、その原因に応じた対策を講じている。必要に応じて訪問診療の提案や清掃間隔の短縮、施設側へのコンサルトなど患者の状態に応じた対応を行っていきたいと考えている。

目標２ 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和６年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合７０％以上

令和６年度実績：１００％

●目標達成に対する令和６年度の活動状況について

<評価対象者５０名（経口摂取ができています患者数）>

評価開始時		⇒	６ヶ月後			
			０点	１点	２点	３点
０点：普通食	３５名		３４名	１名	０名	０名
１点：嚥下食	１２名		３名	９名	０名	０名
２点：流動食	３名		０名	２名	１名	０名
３点：経口摂取 困難 *評価対象外	１名		０名	０名	１名	０名
計	５１名		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計５０名			

経口摂取できる状態（０から２点）を維持できた患者数

５０名中５０名（１００％）

※うち、嚥下食（１点）１２名中から普通食（０点）になった患者３名いた。また、流動食（２点）３名のうち２名が嚥下食（１点）に改善した。評価対象外の経口摂取困難（３点）１名も流動食（２点）に改善した。

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

＜評価対象者 43名＞

評価開始時		6ヶ月後			
0点：普通食	30名	0点	1点	2点	3点
0点：普通食	30名	29名	1名	0名	0名
1点：嚥下食	10名	2名	8名	0名	0名
2点：流動食	3名	0名	2名	1名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	1名	0名	0名	1名	0名
計	44名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計43名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

43名中43名（100%）

※うち、普通食（0点）30名中、29名が維持し、1名が嚥下食（1点）となった。嚥下食（1点）10名から、普通食（0点）となった患者2名で、流動食（2点）になった患者、経口摂取困難（3点）になった患者はいなかった。また、流動食（2点）3名から、嚥下食（1点）になった患者が2名いた。

(2) さざんか歯科診療所

＜評価対象者 7名＞

評価開始時		6ヶ月後			
0点：普通食	5名	0点	1点	2点	3点
0点：普通食	5名	5名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	2名	1名	1名	0名	0名
2点：流動食	0名	0名	0名	0名	0名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	0名	-	-	-	-
計	7名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計7名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

7名中7名（100%）

※うち、嚥下食（1点）2名から、普通食（0点）となった患者が1名いた。

●令和6年度の実績及び今後の改善点について

- ・令和2年度、3年度は100%、令和4年度は97.8%であり、令和5年度、6年度は100%であった。
- ・摂食嚥下機能訓練を継続している患者では、疾患の進行やADLの低下、加齢の影響により、摂食機能の低下がみられることがある。そのため、人生の最期まで少量でも経口摂取が継続できるよう、引き続き継続的な介入が必

要であると考える。

- ・今後も現状の維持を目指すとともに、今回、嚥下食から普通食へと回復した患者についても定期的な診療を促し、家庭での食環境や食事場面への支援も行いながら、経口摂取を続けて生活できるよう支援していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和6年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和6年度実績：平均99.3%

●目標達成に対する令和6年度の活動状況について

令和6年度実績

＜アンケート有効回答数140名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.3%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	127名	12名	0名	0名	1名	99.3%
予約受付の対応	110名	9名	0名	0名	1名	99.2%
スタッフの対応	132名	7名	1名	0名	0名	99.3%
待ち時間	123名	16名	1名	0名	0名	99.3%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数60名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.6%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	53名	7名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	38名	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	56名	3名	1名	0名	0名	98.3%
待ち時間	54名	6名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート（２０名）には「予約受付の対応」の項目はなし
各項目において満足・やや満足が大多数を占めたが、スタッフの対応にやや不満
が１名あった。

<意見・要望>

【特殊歯科】

- ・いつもありがとうございます。
- ・初回の予約を取る際、日程が先だったので、もう少し予約が取りやすいと良いと感じました。先生の勤務日が少ない。
- ・今まで歯医者さんに行く機会がなくどうしようかと考えていました。とても良く診て下さり本当に感謝しています。これからもよろしくお願いします。
- ・月一回口や歯の状態を診てもらっています。身体の状態や心のあり様までわかって保護者としては安心できます。的確な説明で理解できます。本人も嫌がらず通っているので嬉しいです。
- ・家で話しても、大丈夫!とやらない（特に親だと）のできっかけがあり通うことになったのですが、いい形で進められているので、この先もできる限り受診していきたいと思ってます。先生に言われたことが少しずつでも身につけてくれることで安心できます。これからもよろしくお願いします。いつもありがとうございます。
- ・自宅からも作業所からでもかざぐるまは近いのでとても助かります。
- ・いつもとても親切で子供によりそった言葉かけや診察が丁寧で助かっています。
- ・知的障害があり理解できない息子ですが先生や衛生士さんにみなさんが根気強く対応して下さい、安心して受診させてもらっています。いつも感謝しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします！！

(やや不満の理由)

- ・女性の助手に以前褒められたのが良かったのでおだててもらうのはすごく助かりました。今回はなかったので次回よろしくお願いします。

【休日急患歯科】

- ・年始の休日に診ていただきとてもありがたかったです。大変かと思いますがこれからも継続してください。
- ・年末年始も営業していただき大変助かりました。
- ・お正月も診察していただきありがとうございました。家で我慢しておりましたが痛みがひどくなり受診させていただきました。薬だけでもと対応していただき助かりました。
- ・このような緊急対応を行うところを初めて知りました。素晴らしいです！

- ・年始にもかかわらず親切な対応ありがとうございます。とても助かりました。感謝感謝です。
- ・不安だったので大変助かりました。ありがとうございます。

（２）さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数 80 名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均 99.1%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	74名	5名	0名	0名	1名	98.8%
予約受付の対応	72名	7名	0名	0名	1名	98.8%
スタッフの対応	76名	4名	0名	0名	0名	100%
待ち時間	69名	10名	1名	0名	0名	98.8%

満足・やや満足が大多数を占めたが、やや不満、未回答もあった。

<意見・要望>

- ・双子の姉も自閉症と知的障害があり歯の生え変わりやかかりつけ医で診てもらいたい。皆様方対応に慣れておられるのでいつも安心して受診することができて感謝しています。
- ・安心して治療にかかれます、いつもありがとうございます。
- ・いつも親切丁寧にありがとうございます。
- ・大変助かります。ありがとうございます。
- ・いつもお世話になっております。おかげさまで食事を楽しむことができます。食えること、食べられることがとても大切と感じています。院長先生にも摂食の先生方、スタッフの方々に勇気をいただきながら介護を楽しむことができます。駐車場について、車いすスペースから雨の日に屋根の下に直接降ろせるようになるとよいですね。駐車場アスファルトのデコボコもシルバーカーが引っ掛かり危険です。
- ・歯科衛生士さんが優しいと嬉しいです。人によっては対応にびっくりします。
- ・一般的な近所のかかりつけ歯科のようにもう少し予約が取りやすいとありがたいです。（緊急時の受診希望も含む）
- ・今の周期で定期健診を受けたい。
- ・数年通っていたかざぐるまから転院となり、さざんかになった途端、麻酔を

2回+1回受ける事になり、かざぐるまでの通院は何だったのかと思う事がありました。もとに戻ったと考えを改め、さざんかに通わせていただいております。本人も少し遠くなったバスでの通院を月1楽しんでおります。日々感謝です。ありがとうございました。

- ・このような歯科があることはとてもうれしいです。一般の歯科で子供の状態を説明し、理解してもらうには時間がかかります。安心して通院できとても感謝しています。患者の母。
- ・先生、歯科衛生士の方々もとても丁寧に対応してくださり、本人（子）もさざんか歯科が大好きです。保護者としても一緒に管理していただいているという安心感も大きく、少しの悩みでも相談できるのでとても心強いです。虫歯も覚悟していましたが、11歳まで虫歯なくこられました。本当に感謝申し上げます。
- ・やや予約がとりにくいので、何か対応策があるとありがたい。例えば2人の先生で診るなど。とりあえず何とかやりくりしてくださっていてありがたいです。
- ・初診当日にもかかわらず、急患で受診させていただき大変助かりました。以来ずっと治療いただき、ありがたいです。
- ・障害者に対する治療のご経験が多く、本人の負担になりすぎないようにステップを踏んで下さるのがありがたいです。将来的に入院での治療などに対してもバックアップが完備しているようで心強いです。最寄りの歯科では子供の頃はまだしも、大きくなると対応が難しいといわれてしまう中、大きな障害の前についつい後回しにされがちな口腔ケアですが、それこそ一生のお付き合いですから安心して長く通院できるところがあるのは本当に嬉しいです。これからも宜しく願いいたします。
- ・バス停からの徒歩がそろそろ付き添いの私には辛くなってきましたが、三咲駅からのタクシーが拾いにくいです（朝）
- ・なかなか大切でも親のフォローをいやがりうまくいっていない。予約がいっぱいで期間が開いてしまう。
- ・満足しております。
- ・通院に不便なので困っている。市外在住なので対応には感謝です。

●令和6年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・小児および障害児の診療が可能な専門医による処置は、診療日数が限られていることもあり、やや予約が取りづらい状況となっている。しかし、処置内容をリスクごとに分類し、予約枠を効率的に分配することで対応している。
- ・診療時には声掛けを大切にし、患者のモチベーション維持に努めている。
- ・予約に関するお問い合わせが多く寄せられている。特に、タクシーの利用や

施設の立地など、当院だけでは対応が難しい内容の問い合わせも見受けられる。また、スタッフの対応に関するご意見もいただいている。

- 予約に関しては、一般的には定期検診は3～4か月程度の間隔で行い、その間はセルフケアで対応いただくのが一般的である。しかし、特殊歯科の領域では、患者の協力が得られにくいなどの理由から、学会等で推奨されるセルフケアの実施が困難なケースも少なくない。このため、当院では定期的な受診間隔を短縮する場合もある。診療間隔を維持するため、現在は診療枠を増やすなどの対応を行っているが、希望する日時での予約が取りづらい状況もある。さらなる増枠についても検討課題ではあるが、診療枠を大幅に増やすことで、一人ひとりの対応が疎かになることや、診療時間の超過、患者をお待たせする時間の増加、過密化によるヒューマンエラーのリスクが高まることが懸念される。可能な限りの対応や急患への対応は引き続き行っていくが、現状の体制での大幅な増枠は難しいと考えている。そのため、今後の大きな改善策としては、スタッフの増員が必要であると考えます。
- タクシーの利用や施設の立地に関する問い合わせについては、当院のみでの対応は難しい問題であると考えている。
- スタッフの対応に関するご意見については、多数寄せられているわけではないため、概ね問題ないと考えている。ただし、特殊歯科の特性上、診療中に厳しい対応が必要となる場面があることは否めない。しかし、その際の事前説明や診療後のフォローが不足していたことが、患者からのご意見につながっている可能性がある。これらについては、今一度スタッフ全員に周知し、適切な対応を心がけるよう指導していく所存である。

目標 4 訪問診療の患者満足度

令和 6 年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和 6 年度実績：平均 96.8%

●目標達成に対する令和 6 年度の活動状況について

○令和 6 年度実績：

＜アンケート有効回答数 42 名＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均 96.8%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	35 名	6 名	0 名	1 名	0 名	97.6%
予約受付の対応	34 名	7 名	0 名	0 名	1 名	97.6%
スタッフの対応	34 名	6 名	1 名	1 名	0 名	95.2%

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数 30 名＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均 96.7%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	25 名	4 名	0 名	1 名	0 名	96.7%
予約受付の対応	24 名	5 名	0 名	0 名	1 名	96.7%
スタッフの対応	24 名	5 名	0 名	1 名	0 名	96.7%

各項目において満足・やや満足が大多数を占めるなか、診療内容の説明とスタッフの対応に不満足が各 1 名あった。

＜意見・要望＞

- ・先生のお言葉・・・口腔ケアの重要性・・・→私は80歳以上になって無知。治療と予防がわからなかったです。
- ・毎回お世話になっております。先生方や運転手さんには毎回気持ちよく接していただきありがとうございます。一般の歯科への通院は本人介護人ともに疲弊しきっておりました。かざぐるまのスタッフの方々には感謝しております。重ねてありがとうございます。
- ・車いすでしか移動できない母が訪問での歯科治療を受けられるとは大変ありがたいことと感謝しております。先生も歯科衛生士さんたちもとても明るく、

テキパキと治療を進めてくださり、痛みを感じることもないので母は訪問を楽しみにしております。訪問治療は大変有意義な制度だと思います。ずっと継続していただければ有り難いです。

- ・診察代を振込から銀行引落としにしていただけるとありがたいです。（振込手数料があがるため）
- ・食事が一番大切なので、定期健診と治療をしていただけるのは大変ありがたいと思っています。
- ・自宅受診でレントゲンもとれるのが驚きでした。自力で通うことが出来ないのを助かります。
- ・先生もスタッフの方もとても良い方で安心してしています。
- ・スタッフの方の対応もよく治療も丁寧です。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。今後も口腔ケアを含めよろしくお願いします。
- ・丁寧に治療していただいています。
- ・いつもお世話になっております。私からのささいな質問も嫌な顔せずに丁寧に対応、助言していただきとても感謝しております。これからもよろしくお願い致します。
- ・訪問治療をしていただき感謝しております。いつもありがとうございます。

2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数 12名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均 97.2%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	10名	2名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	10名	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	10名	1名	1名	0名	0名	91.7%

訪問診療は増えつつあり高い評価となっているが、やや不満が1件あった。

<意見・要望>

記載なし

●令和6年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・ご家族の介護負担を軽減できるよう、引き続きサポートを行っていく。

- ・現在、診療費の支払い方法は直接のやり取り又は振込となっているが、振込手数料が負担となる場合は、訪問診療時に直接お支払いしていただく対応も行っている。
- ・訪問診療については、今後、個人宅への訪問を増やしていきたいと考えている。さざんか歯科の患者層は診療科目の特性もあり、障害者診療が多くを占めているため、院内診療枠の増加が訪問診療枠を圧迫している状況も要因の一つと考えられる。今後の対策としては、患者の同意を得た上で、定期的な受診を希望する方については、診療枠を事前に確保する方法を検討している。懸念点としては、院内処置枠の減少やキャンセルが発生した際に大きな空きが生じる可能性があることが挙げられる。そのため、まずは少数の希望患者から試験的に運用を始め、例えば「月に1回のケア枠を通年で事前に確保する」といった形での運用を想定している。
- ・スタッフの対応については、訪問診療特有の環境や対応が必要な場面があることに起因していると考えられる。訪問診療に関しては、スタッフ間で経験の差があるため、経験豊富なスタッフからの指導や情報共有を強化し、チーム全体の対応力の向上を図っていききたいと考えている。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率

令和6年度目標：指定管理委託料の執行率 100%以下
令和6年度実績：73.8%
<p>●目標達成に対する令和6年度の活動状況について</p> <p>指定管理料 予算額：38,676,000円 決算額：28,542,610円 (P. 9 参照)</p> <p>(1) 患者の増加に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・市民公開講座や他団体の開催する講演会等へ出席、発表することで診療所を告知し、訪問による歯科診療を他団体及び市民へ周知していく。・効率よく訪問診療の経路を組み1日に診療可能な件数を増加する。 <p>(2) 経費削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・在庫を必要最低限とし使用期限切れを少なくする。・訪問診療のルートを効率よく組み、燃料費の削減に努める。
<p>●令和6年度の実績に基づく今後の改善点について</p> <ul style="list-style-type: none">・要介護高齢者及び障害児者を支える家族の協力なしには口腔健康は目指せないが、歯科治療や家族による口腔ケアが負担にならないよう口腔健康管理を行っていく。・消耗品（材料、薬品類）の在庫は抱えすぎず、必要に応じてその都度発注していく。・使用頻度の少ない歯科材料は代替方法を検討し可能であれば変更していく。・予約の延期で予約枠があいた場合には可能な限り埋められるよう電話連絡にて調整する。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率

令和6年度目標：指定管理料の執行率 100%以下
令和6年度実績：84.6%
<p>指定管理料 予算額：59,807,000円 決算額：50,567,462円 (P. 10 参照)</p> <p>●目標達成に対する令和6年度の活動状況について</p> <p>(1) 患者の増加に向けての取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期検診の必要性について、患者一人ひとりに丁寧に説明し、予防歯科の重要性を広く伝える。 ・市民に対し、施設の情報を積極的に発信し、当院の取り組みや診療内容を広く知ってもらう機会を増やす。 ・ホームページの内容を見直し、最新情報の掲載や、診療内容・特色がわかりやすく伝わる構成に改定する。 <p>(2) 経費削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品の見直しを行い、不要なものを削除するとともに、必要最低限の物品に統一しコスト削減を図る。 ・使用する機材は必要なものに限定し、診療スペースに余計なものを出さないことで効率的な環境を整える。 ・器具の定期的な確認やメンテナンスを徹底し、無駄な修理費用や買い替えコストの発生を防ぐ。 <p>●令和6年度の実績に基づく今後の改善点について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療器具の見直しを行い、必要に応じて新しい器具への入れ替えを進めるとともに、診療内容の充実を図る。 ・保険請求の統一化を進め、請求漏れの防止に努める。 ・診療内容の詳細な説明や、継続診療の意義について患者にしっかりと周知し、再診患者の増加につなげる。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

令和6年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。 (参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施
令和6年度実績：医療安全研修4回、学術講演会2回、救急蘇生実習および講習会1回を実施
<p>●目標達成に対する令和6年度の活動状況について</p> <p>[医療安全研修]</p> <p>かざぐるま歯科診療所 令和6年4月11日 「患者急変時の対応について」</p> <p>さざんか歯科診療所 令和7年1月16日他 「生体情報モニターの見方及び全身疾患について」</p> <p>[学術講演会]</p> <p>令和6年10月26日 学術講演会（医療安全研修含む） 歯科医師会会議室・Web併用 「在宅歯科医療等における高齢者の医療安全と口腔健康管理」 講師：米山歯科クリニック 米山武義先生 参加者：会場23名、Web31名</p> <p>令和7年2月13日 学術講演会 歯科医師会会議室・Web併用 「船橋市の障害者支援の仕組みについて」 講師：NPO法人船橋福祉相談協議会 基幹相談支援センター ふらっと船橋 統括所長 清水博和様 参加者：25名</p> <p>[救急蘇生実習・講演会]</p> <p>令和6年10月3日 救急蘇生講演会（医療安全研修含む） 歯科医師会会議室・Web併用 「歯科医院における緊急時の対応」 「高齢者の心身の特性と在宅歯科医療における緊急時の対応」 講師：東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座 教授 松浦信幸先生</p> <p>救急蘇生実習 本会会議室・船橋市保健福祉センター</p>

講師：東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座

教授 松浦信幸先生

東京歯科大学歯科麻酔学講座

准助教 小鹿恭太郎先生

大学院生 橋本 渉先生

参加者：会場 28 名、Web 42 名

[その他会議等]

令和 6 年 10 月 26 日 第 1 回船橋市歯科診療所連絡協議会 本会会議室・Web 併用開催

参加者：30 名

令和 7 年 2 月 13 日 第 2 回船橋市歯科診療所連絡協議会 本会会議室・Web 併用開催

参加者：25 名

●令和 6 年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。